

後半巻き返した森田君が混戦を制す

ロータリーゴルフクラブのカートナビは、メンバー全員のスコアがリアルタイムで掲示される。これが臨場感があって面白い。

優勝候補が伸び悩み、午前中のINを終わって、紅一点の大坂さんを除き、4打差の中にひしめく大混戦。出だしの2ホールを、8,12と大叩きした北浦君がその後パーとボギーを重ね、INを終わって先頭集団に取りついたので、驚かされた。

午後になっても、混戦の展開は変わらない。終始、集団をリートしたのが讃岐君。森田君も前半の出遅れを取り返し、讃岐君に肉薄。グリップをインターロッキングに代え、球筋が安定したからだそうだ。中松、村上、大坂の最終組も追い上げる。そんな中、最終ホールを残し、トップに立ったのは、なんとあの今川君。後半パーが4つと本人もびっくり。

「ベストグロスがなんとあの今川」この見出しが頭を過る。途端、ショットが暴れだす。ティーショットがあわやOBの大スライス。右のラフから左のラフへ。そしてお約束のバンカー。壁にぶちこみ、アンプレアブルのおまけをつけて、上がってみれば9の大叩き。万事休すである。

私の師匠でもある中松君にも、十分ベストグロスのチャンスはあったが、弟子の私を意識するあまり、最終ホール4パットで、逃した。私の永遠のライバル・大坂君は、やはり一打差の接戦となった。今回もチャンスに弱く、ピンチに強かったのだろうか。

東京から参戦してくれた藤井君。最後まで寒さで体が動かず、自身不満が残る結果となった。ただ、ドラゴン賞となった一打は、村上君も真っ青のスーパーショットであった。その時、一番ドラゴンに近い場所にいたのが大坂（淑）さん。跳びすぎてラフまで突き抜けてしまった。腕自慢が苦しんだこのコースで、123は威張れる。120切りが視界に入ってきているので、次回が楽しみである。

21期の横綱、川本、田中（庸）石橋氏の参戦がなく、大本命と目された村上君であったが、最後までティーショットとアイアンが噛み合わず、屈辱のグロス104。屈指の飛距離を誇り、間違いなしと思われたドラゴン賞も、これでもかとかみかえり、逃がしてしまった。次回の本気が怖い。

なお、今回のコンペで集まった寄付金は27000円。ご協力ありがとうございました。募金委員の田村君に手渡しましたので、ご報告させていただきます。

高津 21 期コンペ結果

順.	氏名	グロス (IN,OUT)	HDCP	NET
1.	森田 秀朗	100 (54, 46)	22.8	77.2
2.	藤井 公一郎	108 (53, 55)	30.0	78.0
3.	大坂 吉文	103 (52, 51)	24.0	79.0
4.	今川 耕造	102 (53, 49)	22.8	79.2
5.	中松 新治	101 (52, 49)	21.6	79.4
6.	村上 泰啓	104 (50, 54)	24.0	80.0
7.	讃岐 康博	99 (51, 48)	18.0	81.0
8.	北浦 恵三	105 (54, 51)	20.4	84.6
9.	大坂 淑子	123 (64, 59)	31.2	91.8

各賞

ブービー賞 北浦

ドラゴン賞 今川 藤井

ニアピン賞 森田 村上 森田

【追記】

コースの責め方を楽しむもよし！ ベストショットを求めるもよし！ 勝負を楽しむもよし！ ラウンド中の会話を楽しむもよし！ いろんな楽しみ方がありますね。

次回は、来春の同窓会全体のゴルフコンペです。（日時は、おそらく5月 11 日（木）だと思います）多数の参加をお待ちしています。